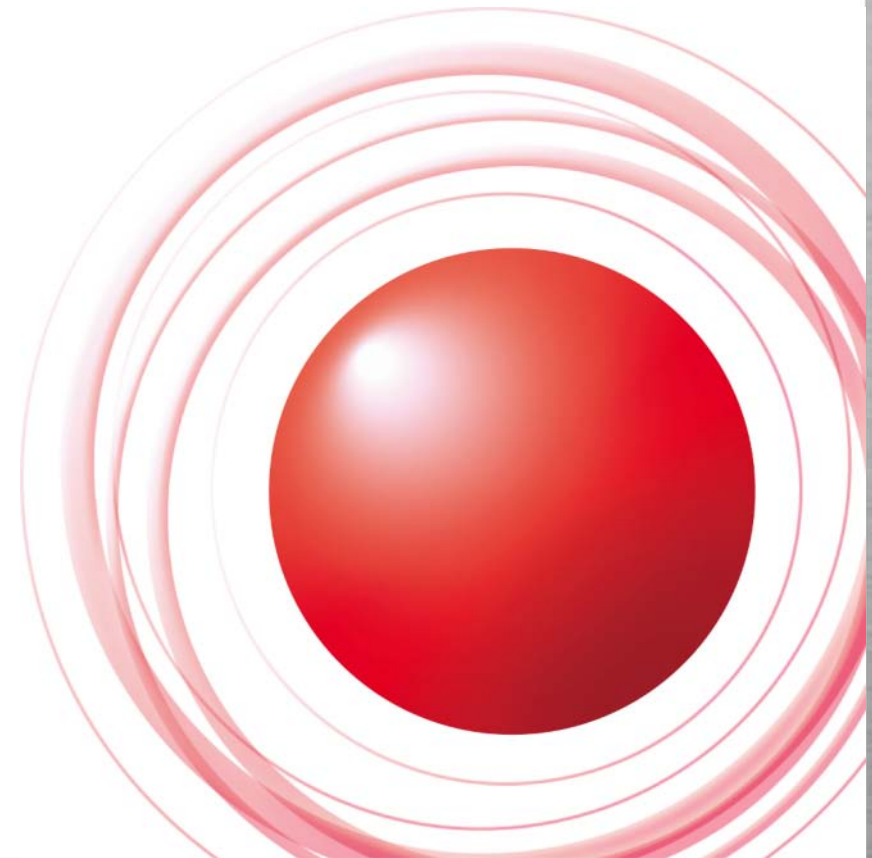


# 2013年3月期 第3四半期 連結業績説明会



株式会社インターネットイニシアティブ（証券コード：3774）  
2013年2月8日

Ongoing Innovation

# アジェンダ

**I . 2013年3月期 第3四半期 総括**

**II . 2013年3月期 第3四半期 連結業績**

**III . ご参考資料**

# I. 2013年3月期 第3四半期 連結累計期間 総括

## ＜＜ 2013年3月期 第3四半期累計 実績 ＞＞

・営業収益(売上高)	76,690百万円 (前年同期比 8.4%増)
・売上総利益	15,525百万円 (前年同期比 10.1%増)
・営業利益	5,043百万円 (前年同期比 26.1%増)
・税引前四半期純利益	4,946百万円 (前年同期比 30.8%増)
・当社株主に帰属する四半期純利益	3,112百万円 (前年同期比 30.2%増)

### ◆ 順当な事業進展、積極的に事業投資

- ネットワーク:引き続き大口顧客の広帯域化基調のなか優位性発揮、スケールメリット享受
- クラウド: VWシリーズ等でクラウド利用進展・案件大口化の傾向、3Q12累計売上高約43億円、来年度需要を鑑み松江コンテナ型データセンター第2サイト新增設(2013年秋竣工予定)
- 国際: 大口案件等あり順調に事業立ち上げ、3Q12累計売上高約29億円、米国クラウド単月黒字化、中国クラウド2013年1月より正式サービス提供開始
- SI: 中小型案件に加え億単位の大口案件増加の兆し、複数年案件も順次獲得

### ◆ 想定どおりに利益伸張

- ネットワークサービス、システムインテグレーション、ATM運営事業の各分野で増収に伴い粗利増加
- 販売管理費の大きな変動増加なく、粗利増にあわせ営業利益拡大

### ◆ 利益進展に伴い下期配当増額予定、6期連続増配

(1株当たり配当額)

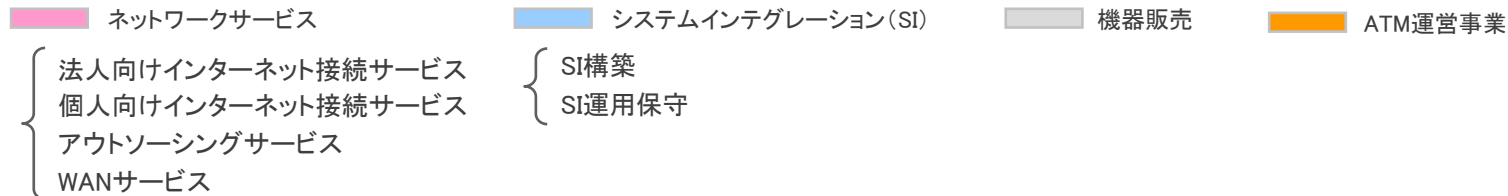
	2013年3月期	2012年3月期	2011年3月期
中間配当額	8.75円	7.50円	6.25円
期末配当額	<u>10.00円</u>	8.75円	7.50円

## Ⅱ-1. 2013年3月期 第3四半期 連結累計期間 実績サマリー

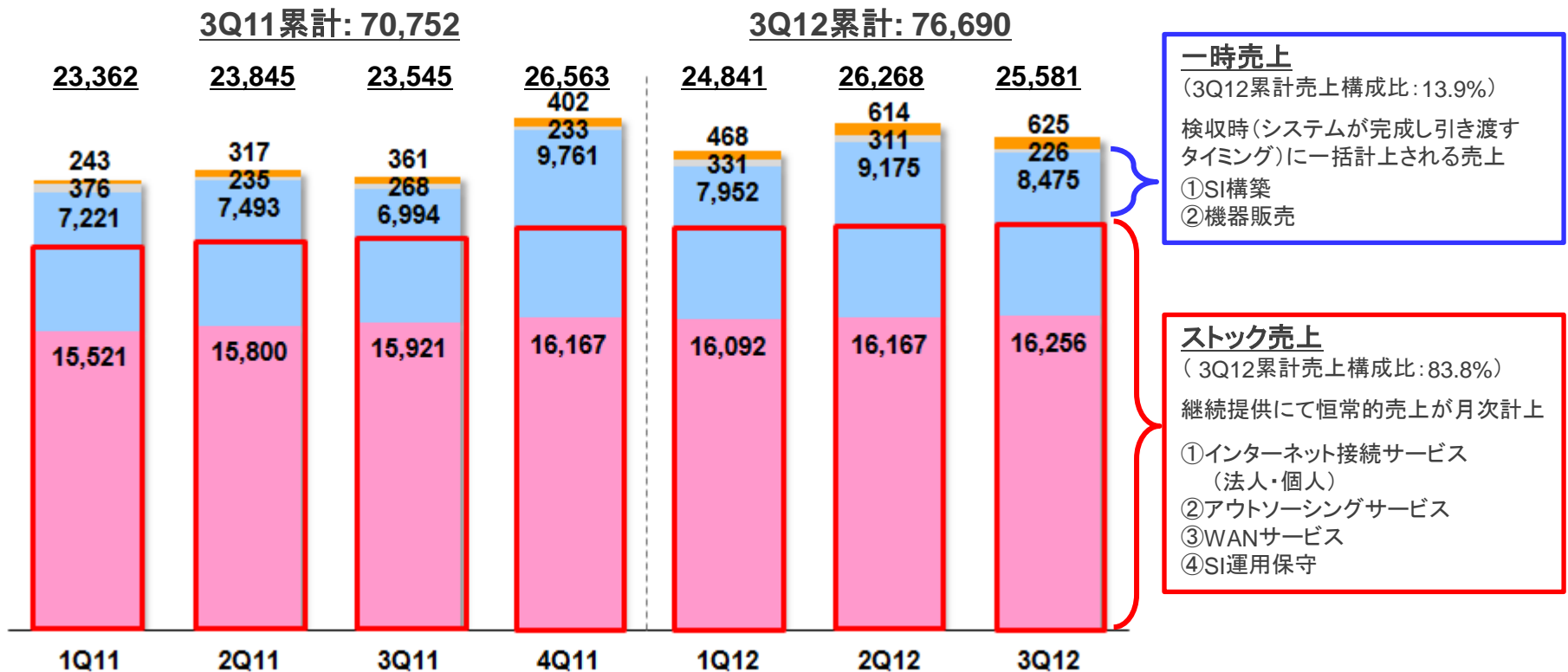
(単位: 億円)

	売上高比 3Q12 (12/4~12/12)	売上高比 3Q11 (11/4~11/12)	前年同期比 増減	売上高比 FY2012 見通し (12/4~13/3)
営業収益 (売上高)	766.9	707.5	+8.4%	1,070.0
売上原価	79.8% 611.7	80.1% 566.5	+8.0%	—
売上総利益	20.2% 155.2	19.9% 141.0	+10.1%	—
販売管理費等	13.7% 104.8	14.3% 101.0	+3.8%	—
営業利益	6.6% 50.4	5.7% 40.0	+26.1%	7.0% 75.0
税引前 四半期純利益	6.4% 49.5	5.3% 37.8	+30.8%	6.4% 69.0
当社株主に帰属する 四半期純利益	4.1% 31.1	3.4% 23.9	+30.2%	3.7% 40.0

## Ⅱ-2. 営業収益(売上高)の推移



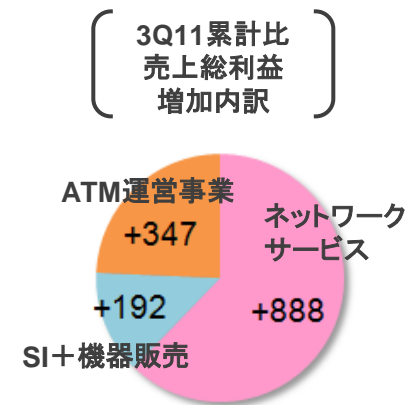
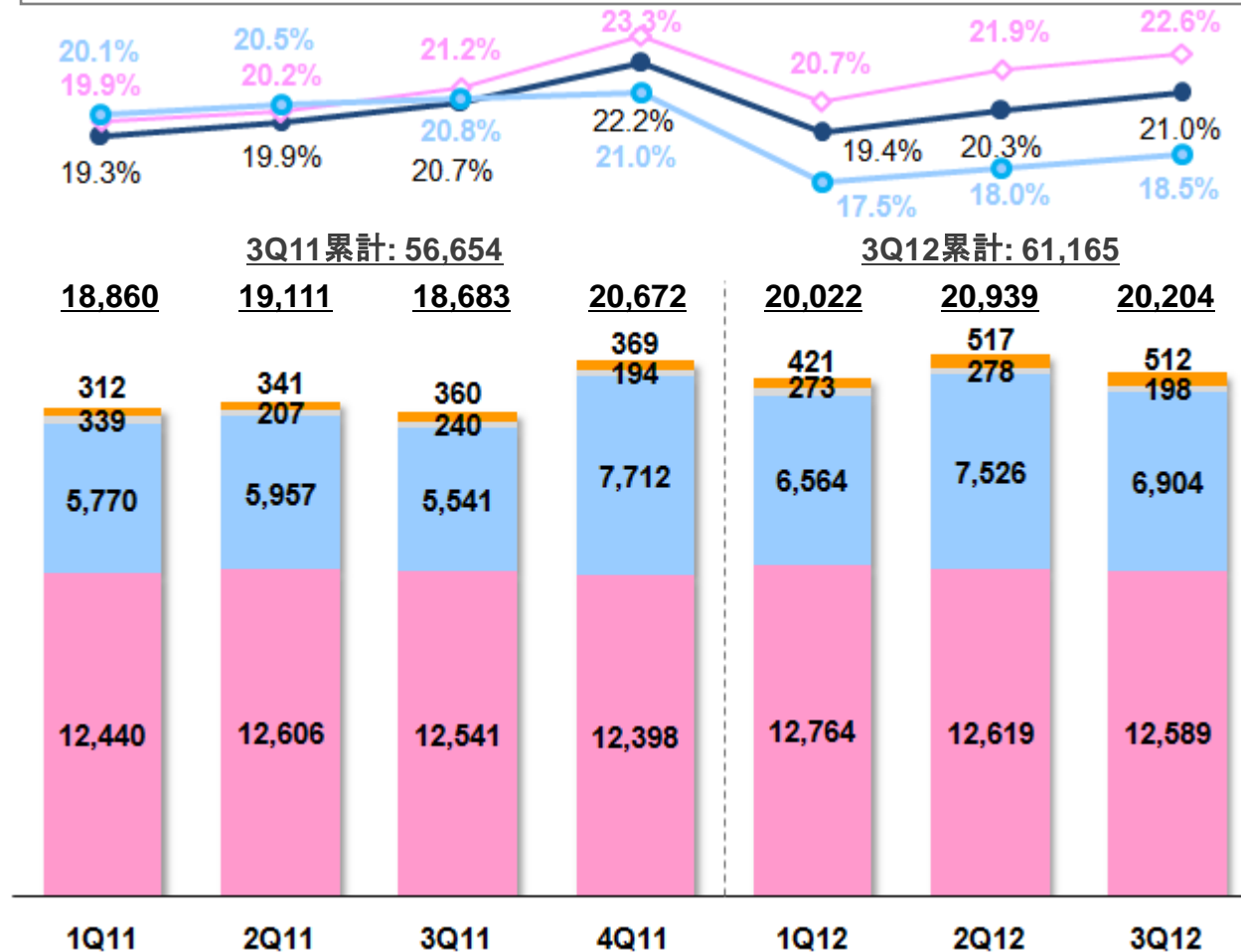
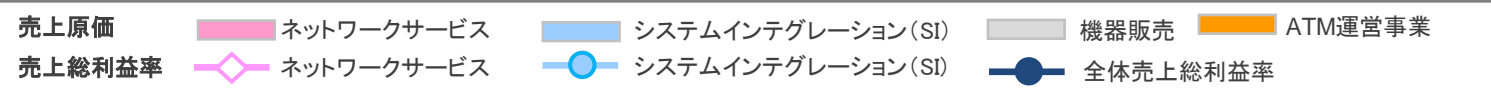
単位: 百万円



- ◆3Q12累計 ネットワークサービス: 48,515百万円(3Q11累計比 +2.7%)
- ◆3Q12累計 システムインテグレーション: 25,601百万円(3Q11累計比 +17.9%)
- ◆3Q12累計 機器販売: 867百万円(3Q11累計比 △1.3%)
- ◆3Q12累計 ATM運営事業: 1,707百万円(3Q11累計比 +784百万円・+85.0%)

- ◆3Q12累計 ストック売上: 64,292百万円(3Q11累計比 +4.4%)
- ◆3Q12累計 一時売上(SI構築 + 機器販売): 10,691百万円(3Q11累計比 +29.9%)

## Ⅱ-3. 売上原価・売上総利益率の推移

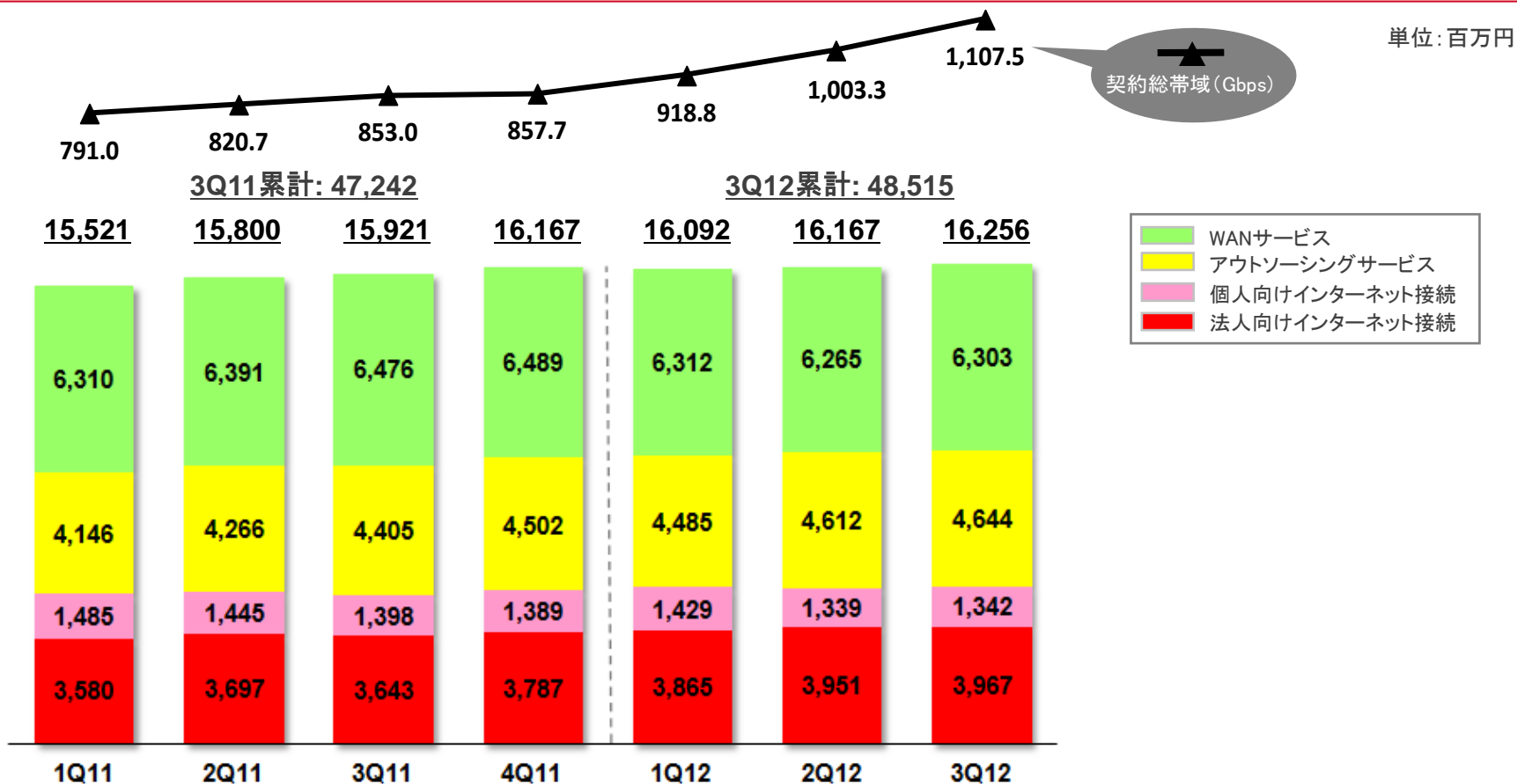


3Q12累計 売上総利益: 15,525百万円(3Q11累計比 +1,427百万円・+10.1%)

- ◆3Q12累計 ネットワークサービス売上総利益: 10,543百万円(3Q11累計比 +888百万円・+9.2%)
- ◆3Q12累計 システムインテグレーション売上総利益: 4,608百万円(3Q11累計比 +166百万円・+3.7%)
- ◆3Q12累計 ATM運営事業売上総利益: 256百万円(3Q11累計: △91百万円)

## Ⅱ-4. ネットワークサービス

### ① 売上の推移

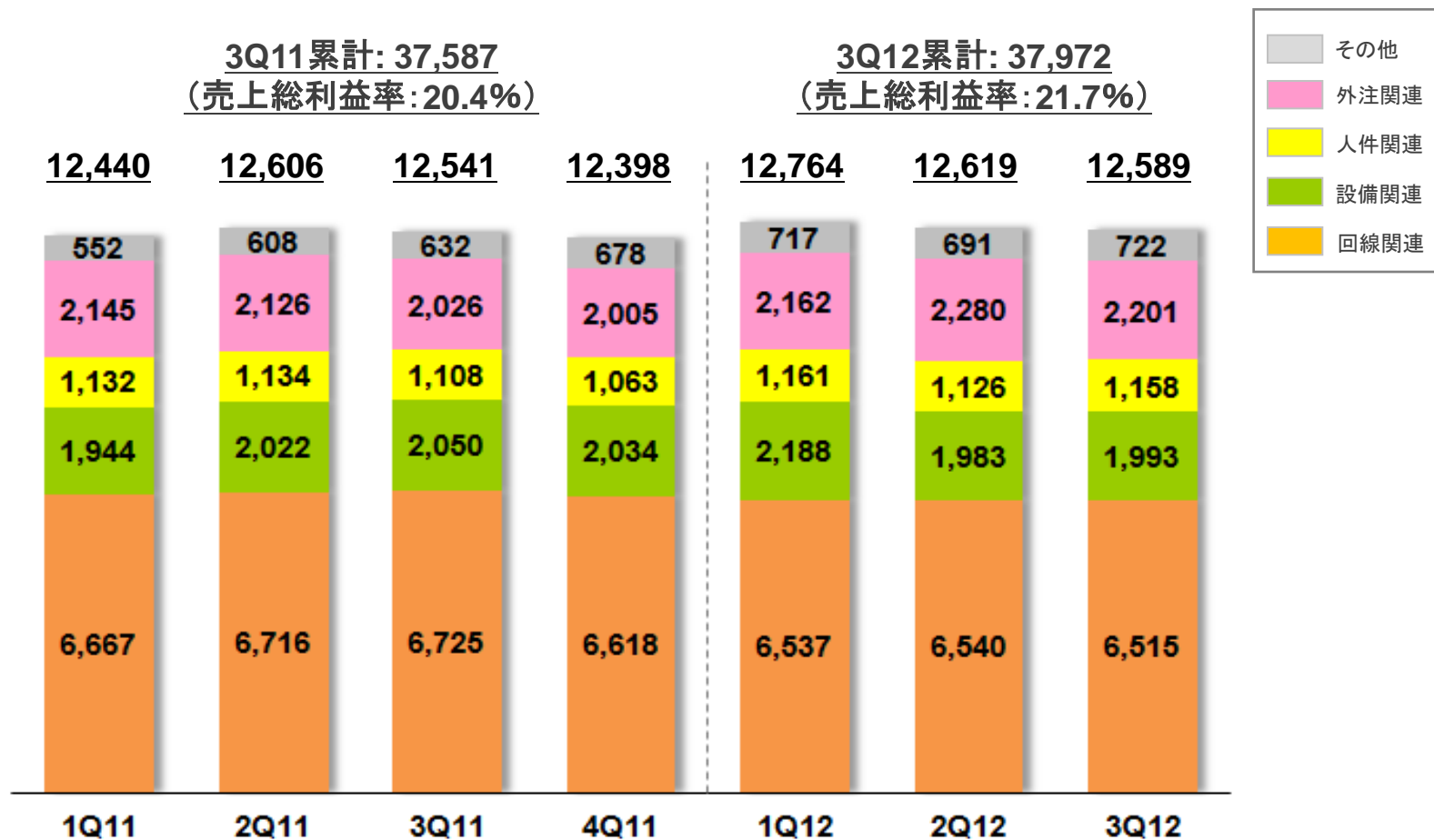


- ◆3Q12法人向けインターネット接続サービス: 3Q11比 +325百万円・+8.9%、2Q12比 +17百万円・+0.4%
  - ▶IPサービス売上高は大口の利用拡大にて継続増収、Gbps超契約数も順調に増加、3Q12末Gbps超契約件数: 186件(3Q11末: 132件、2Q12末: 164件)
- ◆3Q12個人向けインターネット接続サービス: 3Q11比 △55百万円・△4.0%、2Q12比 +3百万円・+0.3%
  - ▶IIJmio/LTEサービス契約純増数 1Q12約13,800件、2Q12約11,200件、3Q12約8,700件と推移、イオングループ経由の受注順調に推移中
  - ▶2Q12での初期売上繰り延べ40百万円強のマイナス影響の反動増で前Q比増収、光フレッツアクセス回線分のネット売上化による売上減の影響継続
- ◆3Q12アウトソーシングサービス: 3Q11比 +239百万円・+5.4%、2Q12比 +32百万円・+0.7%
  - ▶セキュリティ関連サービス、データセンターサービス等にて継続増収
- ◆3Q12WANサービス: 3Q11比 △173百万円・△2.7%、2Q12比 +38百万円・+0.6%

## Ⅱ-4. ネットワークサービス

## ② 原価の推移

単位: 百万円

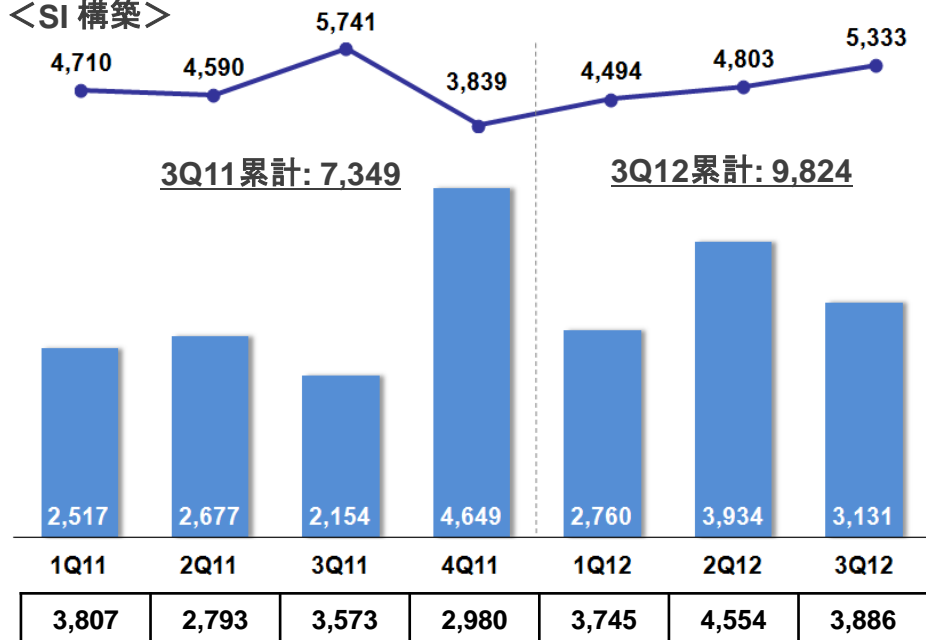


- ◆ 3Q12ネットワークサービス原価: 3Q11比 +48百万円・+0.4%、2Q12比 △30百万円・△0.2%  
 ▶ 3Q11比、2Q12比共に全体的に大きな変動なし

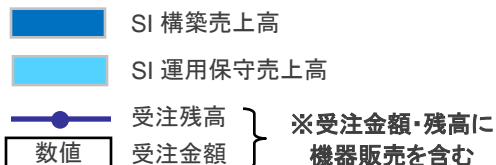


## Ⅱ-5. システムインテグレーション(SI) ① 売上・受注等の推移

### <SI 構築>



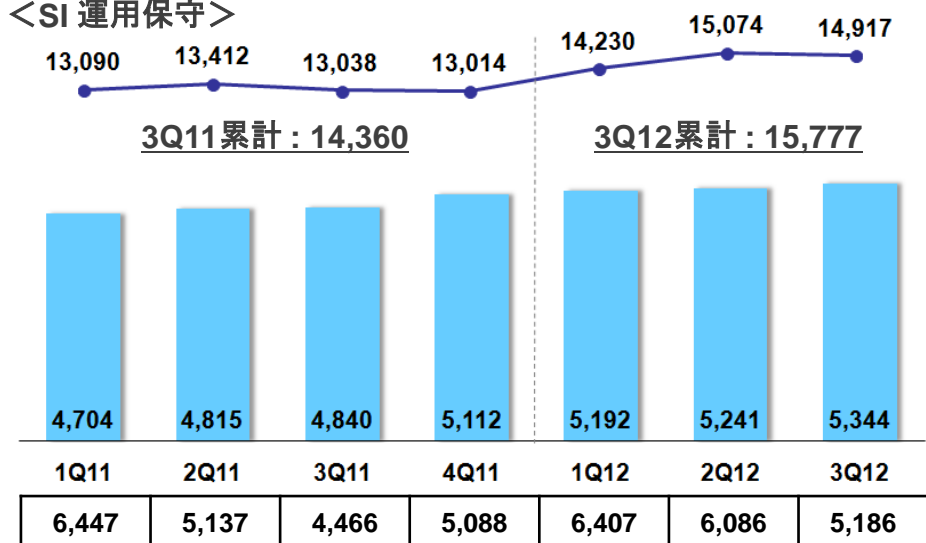
単位: 百万円



### SI 構築等の状況

- ◆ 3Q12売上: 3Q11比 +976百万円・+45.3%
  - ▶ 中小型案件数の増加に加え、仮想化環境構築、シンクライアントシステム導入、FXシステム導入等の大口案件を計上
- ◆ 3Q12末受注残高: 3Q11比 △408百万円・△7.1%
  - ▶ 3Q12受注金額: 3Q11比 +313百万円・+8.7%
  - ▶ フルマネジメントのGW構築・提供、大型ネットワークリプレース、メールシステム再構築等の構築・運用での複数年大口案件も受注

### <SI 運用保守>

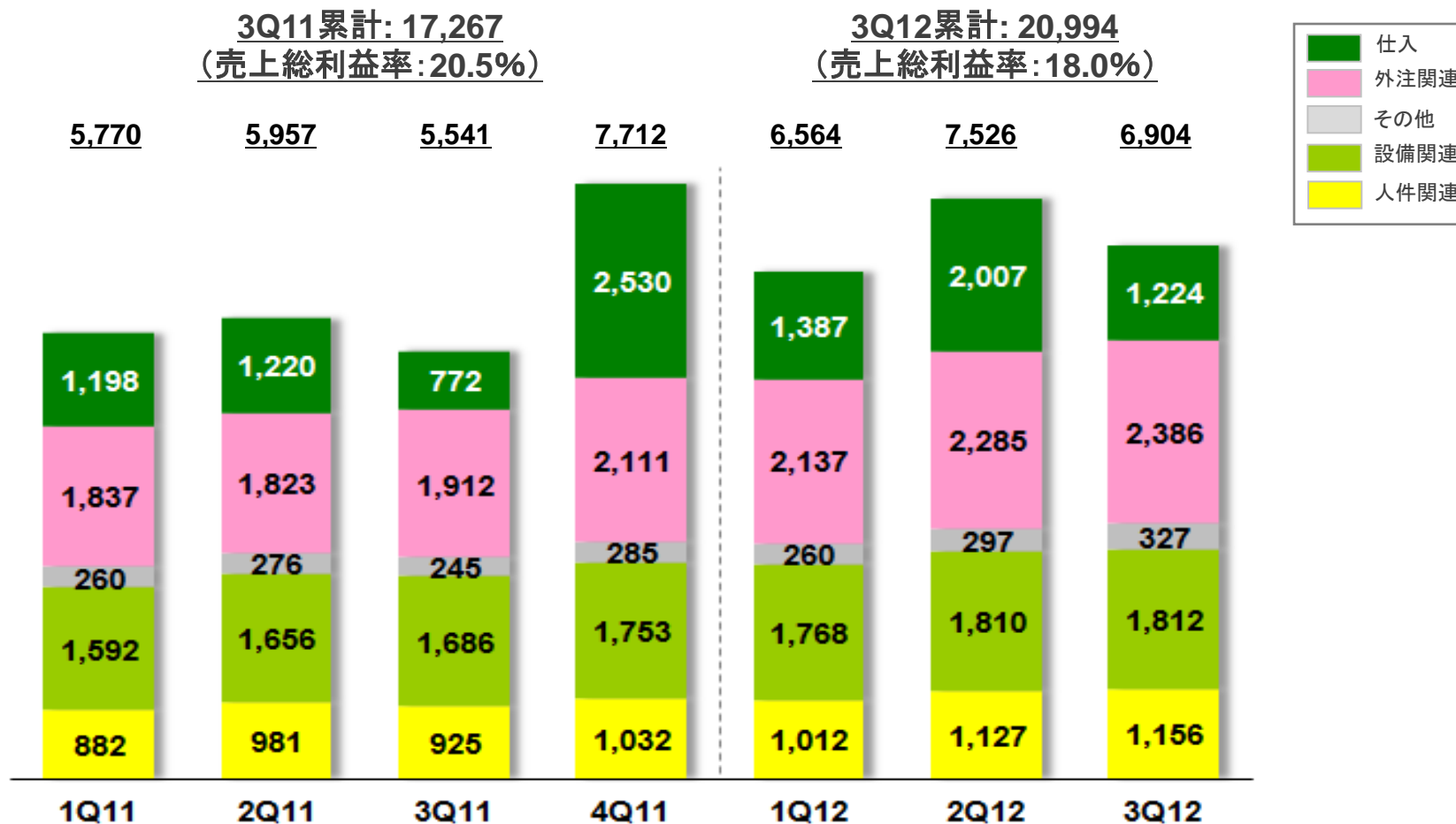


### SI 運用保守の状況

- ◆ 3Q12売上: 3Q11比 +504百万円・+10.4%
  - ▶ IIJ GIOコンポーネント売上が継続増加、既存SI運用売上も構築売上増加基調にて順次積み上げ
  - ▶ 3Q12累計 GIO売上全体の80%弱がSI運用保守に計上
- ◆ 3Q12末受注残高: 3Q11比 +1,879百万円・+14.4%
  - ▶ 3Q12受注金額: 3Q11比 +720百万円・+16.1%

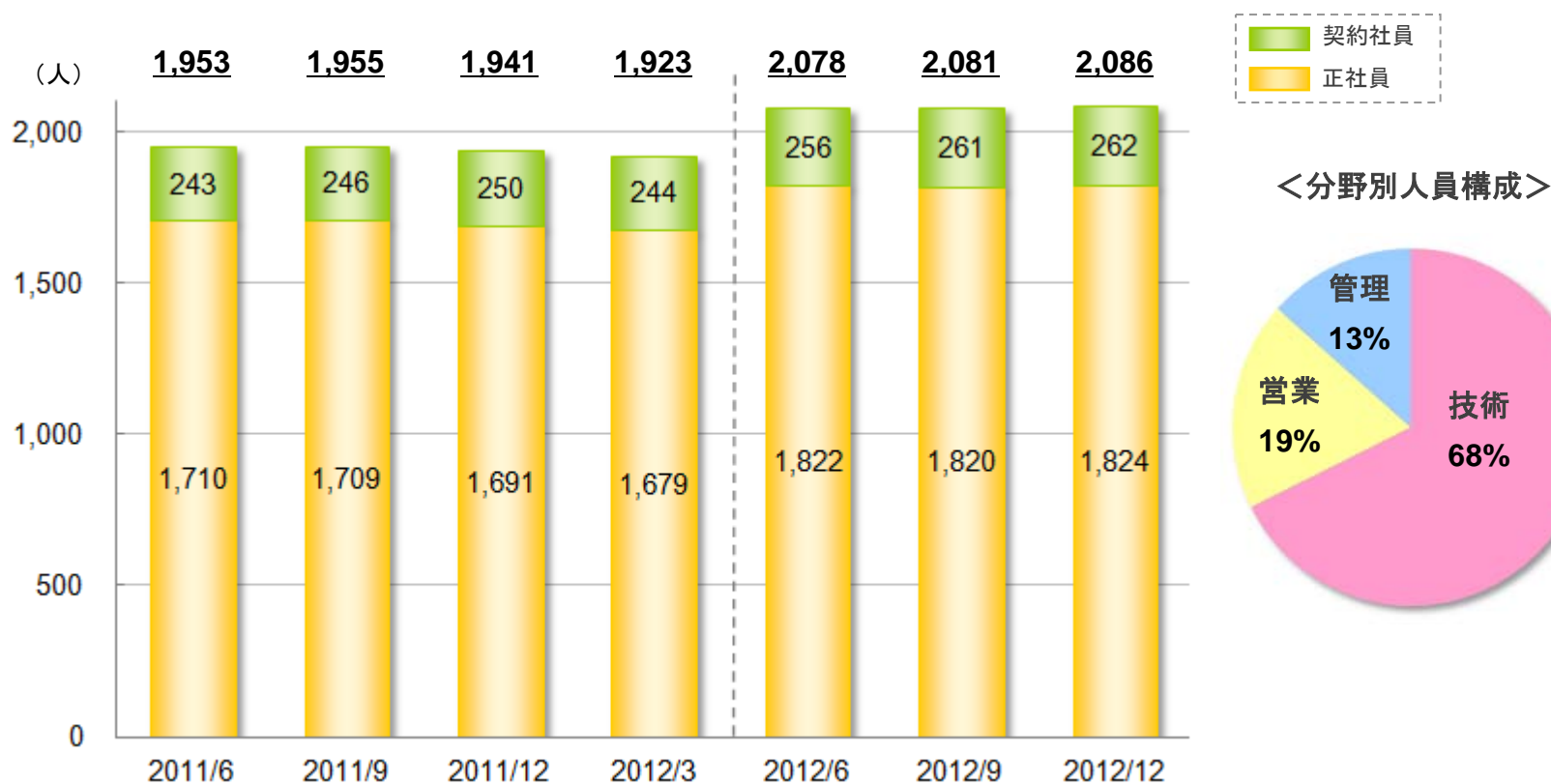
## Ⅱ-5. システムインテグレーション(SI) ② 原価の推移

単位: 百万円



- ◆3Q12 SI原価: 3Q11比 +1,363百万円・+24.6%
- 3Q12末常駐外注人員数: 624名(3Q11末比 +156名、2Q12末比 +38名)
- 3Q12SI売上総利益: 1,570百万円(3Q11比 +117百万円・+8.1%)
- 全体的に売上の変動に伴い原価推移

## Ⅱ-6. 連結従業員数の推移



四半期  
人件関連費用総額  
(売上高比率)

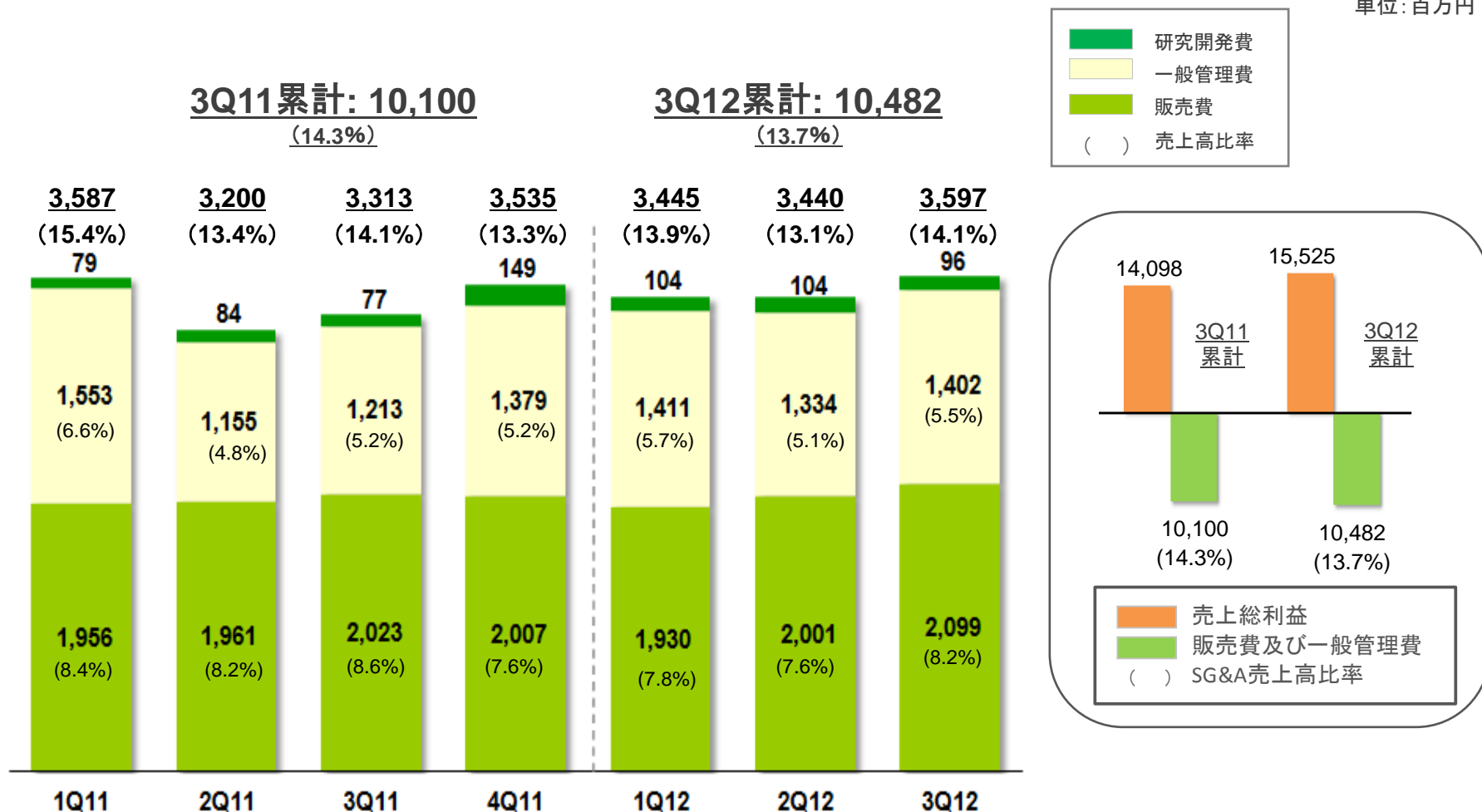
2011/6	2011/9	2011/12	2012/3	2012/6	2012/9	2012/12
3,627 (15.5%)	3,686 (15.5%)	3,551 (15.1%)	3,613 (13.6%)	3,741 (15.1%)	3,858 (14.7%)	3,902 (15.3%)

単位: 百万円

- ◆ 3Q12末連結従業員数: 2,086名
  - 2012年4月入社新卒社員数: 75名(2011年4月実績: 44名)
  - 2013年4月は100名超程度の新卒入社予定
  - 3Q12総人件関連費用: 3Q11比 +351百万円

## Ⅱ-7. 販売管理費・研究開発費(SG&A)の推移

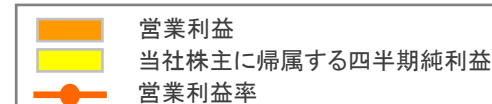
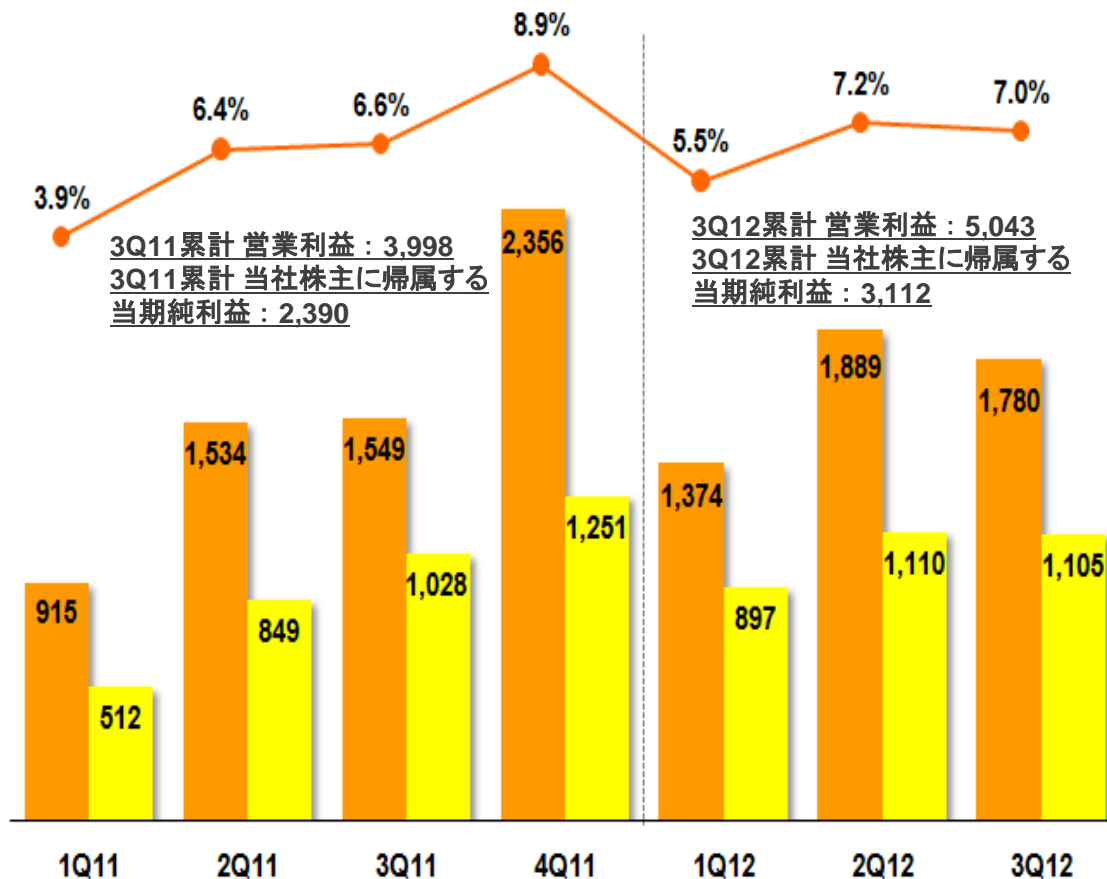
単位: 百万円



◆ 3Q12 SG&A: 3Q11比 +284百万円、2Q12比 +157百万円  
 ▶ 売上変動に直接的には連動せず安定推移  
 ▶ 2Q12比では広告宣伝費増等により若干増加

## Ⅱ-8. 営業利益・当期純利益の推移

単位: 百万円



- ◆3Q12営業利益: 1,780百万円  
(3Q11比 +231百万円・+14.9%増)
  - 3Q12ATM運営事業セグメント営業利益 81百万円  
(1Q12: 16百万円 2Q12: 67百万円)  
2013/2/8現在 ATM設置台数 593台
- ◆3Q12税引前四半期純利益: 1,770百万円  
(3Q11比 +281百万円・+18.8%)
  - 支払利息以外の大きな費用項目なし
- ◆3Q12当社株主に帰属する四半期純利益: 1,105百万円  
(3Q11比 +77百万円・+7.5%増)
  - i-revo、インターネットマルチフィードに係る持分法による投資利益計上
  - ほぼ通常の実効税率適用

	1Q11	2Q11	3Q11	4Q11	1Q12	2Q12	3Q12
法人税等	425	631	548	922	515	736	703
持分法投資損益	40	37	77	△30	33	50	49
非支配持分に帰属する四半期純損失(△純利益)	31	18	11	6	5	△6	△10

## Ⅱ-9. 連結バランスシート(サマリー)の状況

単位:百万円

	2012年3月末	2012年12月末	前期末比増減
現金及び現金同等物	13,537	10,648	△ 2,889
売掛金	15,722	15,389	△ 333
たな卸資産	752	1,790	+1,038
前払費用	1,848	3,242	+1,394
その他投資	2,938	3,466	+528
有形固定資産	19,736	22,167	+2,432
のれん及び その他無形固定資産	11,185	10,948	△ 237
買掛金及び未払金	9,753	9,518	△ 235
未払法人税等	2,211	396	△ 1,815
借入金(短期・長期)	12,000	11,390	△ 610
リース債務(短期・長期)	7,739	9,040	+1,301
欠損金	△ 10,990	△ 8,587	+2,403
その他の包括利益(損失)累計額	△24	52	+76
当社株主に帰属する 資本合計	32,688	35,196	+2,508
総資産	73,493	75,892	+2,399

### ◆BSハイライト

- ▶現金及び現金同等物:  
未払法人税等の減少及び  
借入金返済等により減少
- ▶売掛金及び買掛金:  
継続業務に係るもので  
特定の変動要素なし
- ▶有形固定資産、リース債務:  
クラウド関連設備投資等により増加

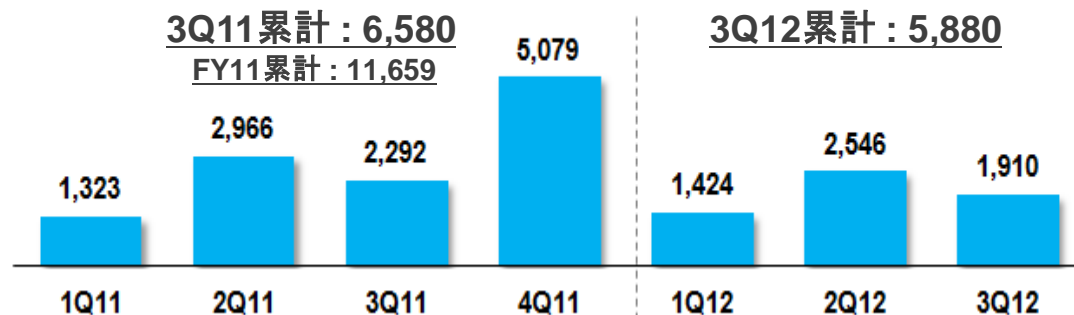
### ◆当社株主に帰属する資本比率 (株主資本比率)

- ・2012年12月末: 46.4%
- ・2012年9月末: 45.4%
- ・2012年6月末: 45.2%
- ・2012年3月末: 44.5%

## Ⅱ-10. 連結キャッシュ・フローの状況

### 営業キャッシュ・フロー

単位: 百万円

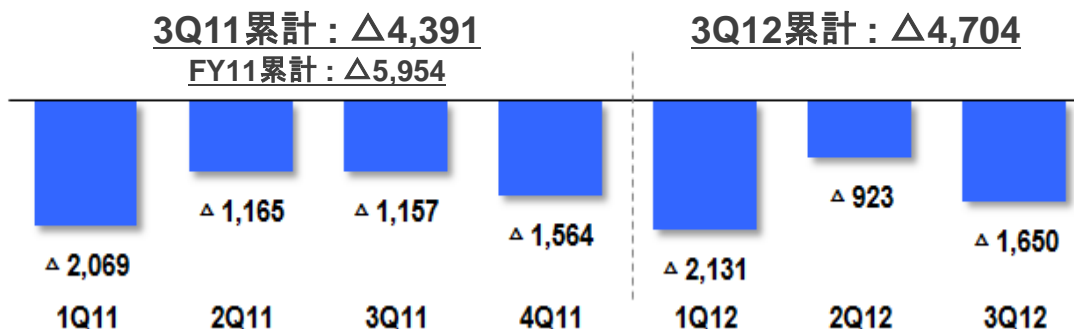


#### 営業キャッシュ・フロー (当期9ヶ月累計)

- ▶ 減価償却費等 5,544百万円
- ▶ たな卸資産、前払費用等の営業資産の増加  $\Delta 2,952$ 百万円
- ▶ 未払法人税等の減少  $\Delta 1,820$ 百万円
- 等

◆ 前年同期比の営業キャッシュ・フロー増減主要因は法人税等の支出( $\Delta 2,653$ 百万円)、たな卸資産、前払費用等の営業資産の増加( $\Delta 1,904$ 百万円)

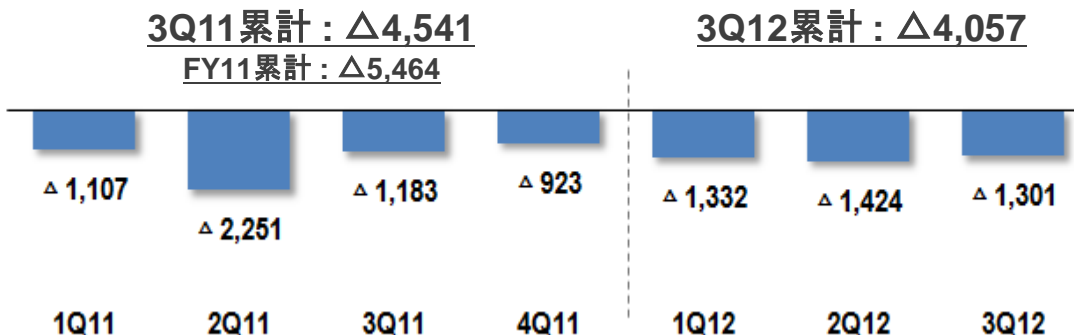
### 投資キャッシュ・フロー



#### 投資キャッシュ・フロー (当期9ヶ月累計)

- ▶ 有形固定資産の取得  $\Delta 4,410$ 百万円
- 等

### 財務キャッシュ・フロー



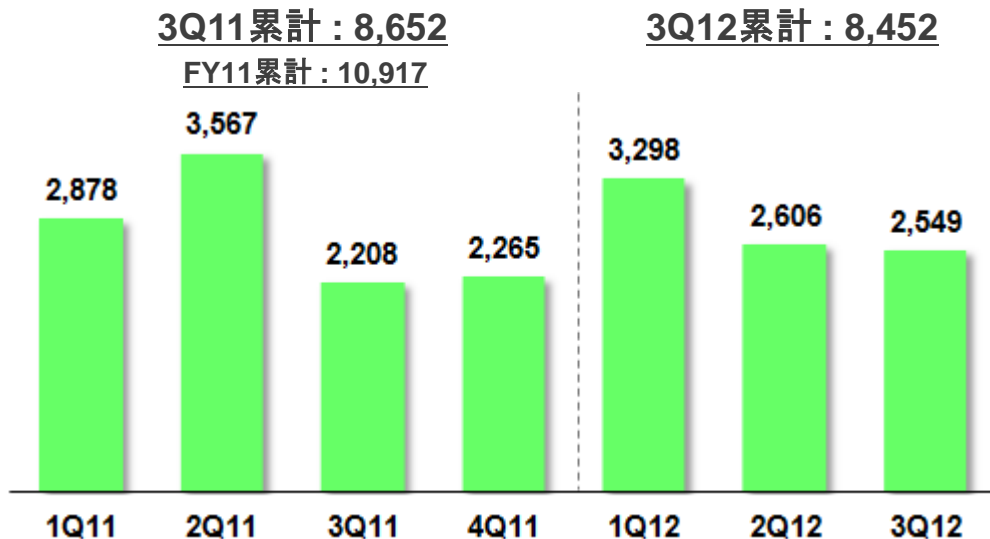
#### 財務キャッシュ・フロー (当期9ヶ月累計)

- ▶ 借入金(短期及び長期)の純減  $\Delta 610$ 百万円
- ▶ キャピタル・リース債務の元本返済  $\Delta 2,741$ 百万円
- ▶ 配当金支払い  $\Delta 709$ 百万円
- 等

## Ⅱ-11. CAPEX・減価償却・Adjusted EBITDA の状況

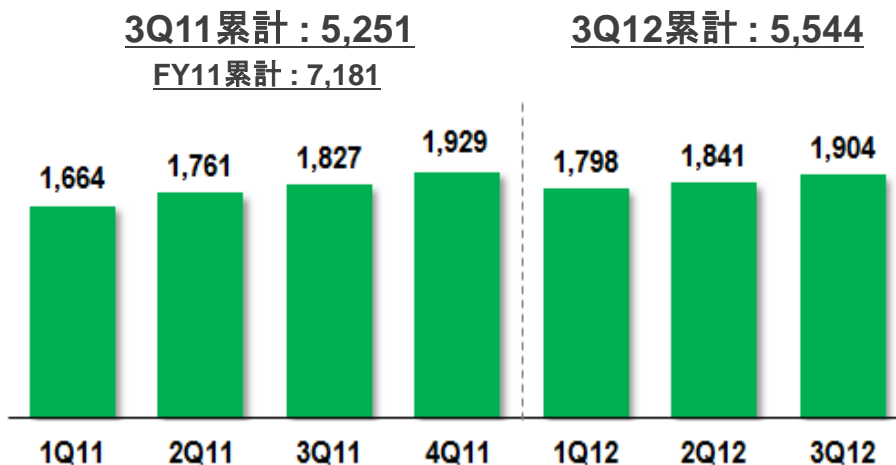
CAPEX(設備投資額、キャピタルリースを含む)

単位:百万円

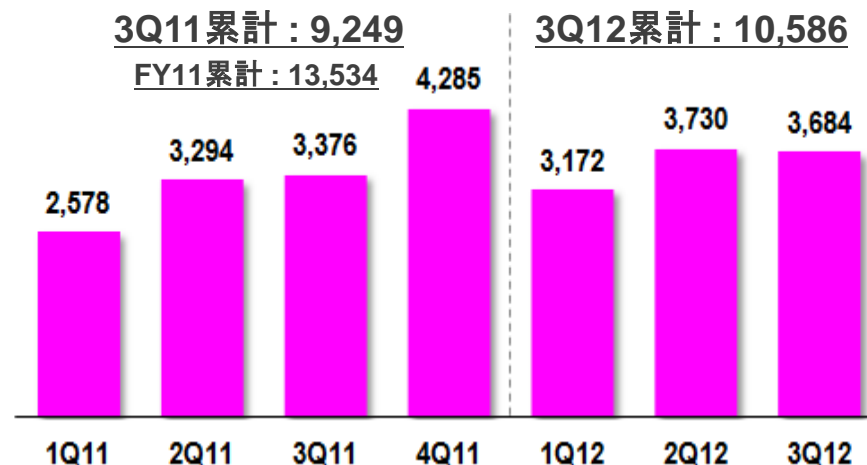


国内IIJ GIO関連投資	
3Q11累計	31.5億円 (内、松江DC基盤設備10.6億円)
3Q12累計	20.5億円

減価償却費等



Adjusted EBITDA (償却前営業利益)





# Ⅲ-1. クラウドサービス「IIJ GIO」の進展

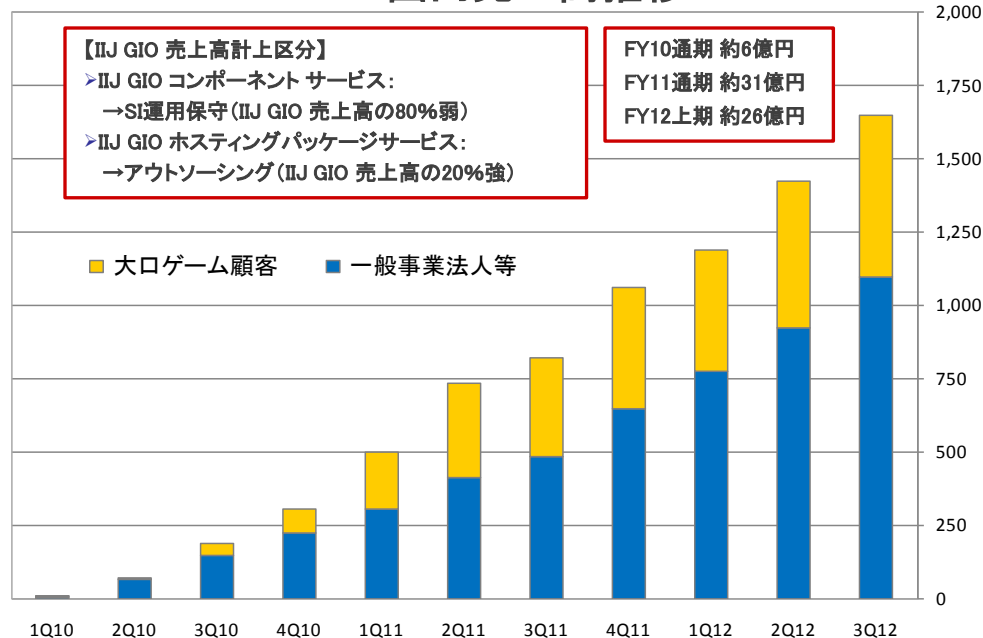
# IIJ GIO

## ■ 国内 IIJ GIO 事業進捗

- 3Q12売上高:約16億円、3Q12累計:約43億円 (2Q12:約14億円、3Q11:約8.2億円)
  - 12月度売上高:5.8億円(9月度売上高 4.9億円)
  - 3Q12末案件数:約1,600件(3Q11末より約600件増)
  - 3Q12末顧客数:約900社(3Q11末より約300社増)
  - 新規顧客継続獲得、既存ユーザの利用システム拡大にて継続伸長
- VWシリーズ高評価にてスタート
  - 2012年8月提供開始、2Q12より順次売上計上開始
  - 受注件数 約30件、プロスペクト 約200件
  - ハイブリッドクラウド案件にて規模大口化・要件複雑化の傾向、月額百万円超案件も順次積み上げ中
- IIJ GIOパートナーの拡大  
アプリケーション事業者等を中心に300社超 (3Q11時点200社弱)

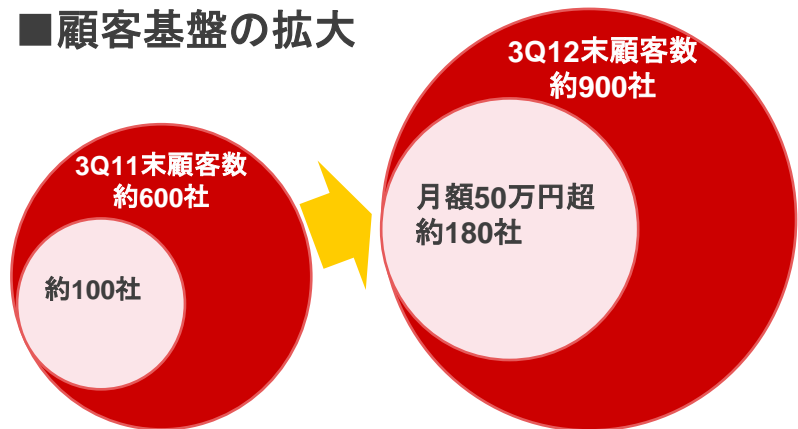
## IIJ GIO国内売上高推移

(百万円)



## ■ 大手優良顧客基盤

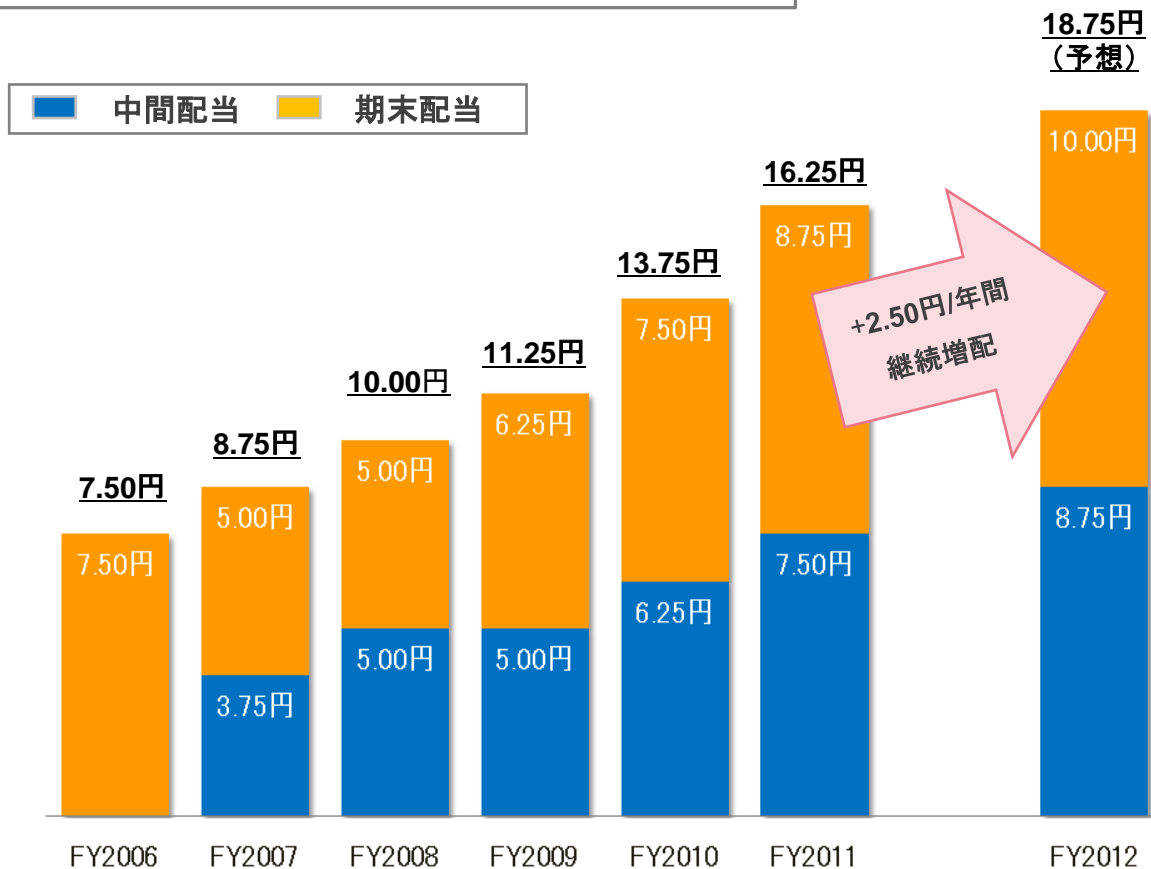
## ■ 顧客基盤の拡大



- |                |            |                 |
|----------------|------------|-----------------|
| SBIホールディングス(株) | (株)NTTドコモ  | 国際航業ホールディングス(株) |
| 埼玉県            | 清水建設(株)    | 住友林業情報システム(株)   |
| (株)第一興商        | 大和ハウス工業(株) | (株)タカラトミー       |
| (株)東京証券取引所     | 東北電力(株)    | 独立行政法人 造幣局      |
| 日本生命保険相互会社     | 日本大学       | 野村證券(株)         |
| 文部科学省          | (株)リコー     | 昭和大学            |
|                | .....その他多数 |                 |

## Ⅲ-2. 配当予想の修正(2013/2/8発表)

2012年10月1日付で当社普通株式1株を200株に分割しております。  
当該株式分割に伴う影響を加味し遡及修正をした「一株当たり配当金」を掲載しております。



第3四半期までの利益状況を鑑み、平成25年3月期の1株当たり期末配当予想を  
8円75銭から10円00銭へ修正

### Ⅲ-3. 2013年3月期連結業績見通し(配当のみ変更有: 2013/2/8発表)

(単位: 億円)

	FY2012 見通し (12/4~13/3)	FY2011 実績 (11/4~12/3)	前年度比増減	
営業収益 (売上高)	1,070.0	973.1	+96.9	+10.0%
営業利益	75.0	63.5	+11.5	+18.0%
税引前 当期純利益	69.0	59.8	+9.2	+15.5%
当社株主に帰属 する当期純利益	40.0	36.4	+3.6	+9.9%
一株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益※1	98.68円	89.82円	+8.86円	+9.9%
一株当たり 配当金※1	※2 18.75円 (年間)	16.25円 (年間)	+2.50円	+15.4%

(※1) 2012年10月1日付で当社普通株式1株を200株に分割しております。

当該株式分割に伴う影響を加味し遡及修正をした「一株当たり当社株主に帰属する当期純利益」と「一株当たり配当金」を掲載しております。

(※2) 2013年2月8日付で平成25年3月期の1株当たり期末配当金の予想を従来の8.75円から10.00円に修正しております。

## ※ 事業等のリスク

本資料には、1995年米国民事訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)の「セーフハーバー」規定に定義する「将来性の見通しに関する記述(forward looking statements)」に該当する情報が記載されています。本資料の記載のうち、過去または現在の実事に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述に該当します。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社グループまたは当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社グループまたは当社の事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。現時点において想定しうる当社グループの主なリスク及び不確実性として、

- 1) 国内景気の低迷、経済情勢の変化等による企業のシステム投資及び支出意欲の低下、
- 2) サービスの中断等による当社グループのサービスへの信頼性の低下及び事業機会の逸失、
- 3) ネットワーク関連費用、外注費、人件費等、費用規模の想定を超える増加、
- 4) 競合他社との競争及び価格競争の進展、
- 5) 投資有価証券、営業権等ののれん資産の価値変動及び実現、

等がありますが、これら及びその他のリスク及び不確実性については、当社グループまたは当社が、1934年米国証券取引法(Securities Exchange Act of 1934)に基づき米国証券取引委員会に届出し開示している英文年次報告書(Form 20-F)及びその他の書類をご参照下さい。

## ※ お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ (経営企画部)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL: 03-5259-6500 URL: <http://www.iij.ad.jp/ir> E-Mail: [ir@iij.ad.jp](mailto:ir@iij.ad.jp)



Internet Initiative Japan